



障害者支援施設

ふるさと学園



社会福祉法人 信成会



先天性の水頭症による重度の知的障害と弱々しいからだ、そしてぜんそくを合わせもつ男の子…その子を大好きでたまらない家族の大好きの思いから始まりました。そして同じ思いのご家族や魅力的な知的障害のある方たちとの出会いがその志を確固たるものにしました。彼らの魅力を伝えたい、彼らの笑顔をより多くより長く引き出したい、そのために安心な環境、地域とのつながり、ともに重ねる多くの経験を大切に歩んで参りました。どうぞよろしくお願いします。

社会福祉法人 信成会 理事長 河野 史代

1

基本理念

社会福祉法人 信成会は社会福祉法、知的障害者福祉法、障害者総合支援法、児童福祉法等に基づき知的障害をもつ人々が心身ともに健やかに育成され、社会・経済・文化・その他あらゆる分野の活動に参加する機会をあたえられるとともに、環境・年齢・心身の状況に応じて必要な福祉サービスが総合的に提供されるように援助します。

その1

当事者意識:本人、家族の身になって考え、支援します。

その3

すべてのライフステージにおける支援:出生前から乳幼児期、学齢期、青年期、成人期、高齢期のすべてにおいて切れ目なく、本人と家族その他取り巻く人々を支える場を目指します。

その2

安心、安全:自然豊かな環境や食材等、危険防止、健康管理につとめます。

その4

地域とともに、地域のために:知的障害や発達障害への理解をすすめるために積極的に地域と交流するとともに、地域の社会資源としての役割を認識し、地域に貢献します。

2

支援方針

1. 健康の状態を的確に把握し、安全で健康な生活が送れるよう環境衛生・衛生管理・食事等の充実をはかります。
2. 食事・活動・睡眠・排泄のリズムを整え、基本的な生活習慣の充実をはかり、人間としてのやさしさや慈しみの心情を育てるとともにマナーやルールの育成に務め社会生活に適応できる素地を育てます。
3. 一人ひとりの障害の特質を的確に把握し、必要に応じて適切な作業指導を行います。
4. 日常における訓練や仕事の体験を通じて成就感を味わい、意欲的に取り組む姿勢と自立的な生活習慣を育てます。
5. 明るく心豊かで生き甲斐のある生活が営めるよう、教養・文化・スポーツ等の活動をすすめ、地域社会との交流を深めます。
6. 職員は、学園を利用している人々のあるがままを受容し、誠意をもって適切な援助に務め、学園に対する社会的な要請に応えられるよう自ら研鑽に励みます。
7. 常に施設を広く開放し、地域とのふれあいを大切にしながら地域福祉発展の拠点となることを目指します。

3

健康と安全

ふるさと学園には重度の障害者が多く、精神科をはじめ各科にわたり治療を要する利用者が多数います。そのため、病気に対する細心の配慮が必要であり、嘱託医が週2～3日勤務し、定期検診はもちろん、毎日定時または随時に健康観察を行います。また周辺医療機関の協力を得て通院するほか園内治療の可能な傷病については、医師の指示のもとに経験豊かな看護師が処置いたします。事故や災害の予防を最重点項目とし、点検・巡視を徹底しています。

事業内容 Business contents

施設入所支援事業(居住系・介護給付)

日常生活を営むに当たって主に夜間介護を必要とされる障害のある方に対して食事・入浴・排泄の介護等を行なっています。

生活介護(日中系・介護給付)

日常生活を営むに当たって介護を必要とされる障害のある方に対して食事・入浴・排泄の介護等を行うとともに創作活動または生産活動の機会を提供し日常生活能力の維持・向上を目指します。

共同生活援助

主として夜間において、共同生活を営むべき住居において行われる相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の必要な日常生活上の援助を行います。

短期入所(介護給付)

家庭の用事・介護者の病気などにより、自宅での支援が難しい時に、日中、夜間を含め施設内で食事・入浴・排泄等の介護やサービスを行います。

居宅介護(介護給付)

●身体介護

食事の介護、排泄の介護、衣類着脱の介護、入浴の介護、身体の清拭、洗髪等、身体に関する介護を中心に提供します。

●家事援助

調理、衣類の洗濯、住居等の掃除、整理整頓、生活必需品の買物、その他必要な家事等、生活支援に役立つお手伝いを提供します。

同行援護

重度の視覚障害者の外出支援や外出時の代読・代筆等の支援を行います。

行動援護(介護給付)

自閉症・てんかん発作がある方などの重度の知的障害者や統合失調症などの精神障害者で、常時見守りや危険回避が必要な人に個別に行われる支援です。支援の場所や内容は限定されず、移動支援も含まれます。ただし判定基準に該当する方のみの利用になります。

移動支援(地域生活支援事業)

障害者(児)の方に、居宅介護などの介護給付では対応できない社会生活上必要な外出や余暇活動等の外出時における移動の支援を行います。

日中一時支援(地域生活支援事業)

一時的に施設で日中受入れをして、活動の場を提供する事業です。やむをえない理由による場合のほかに、保護者の休養など私的な理由による利用もできます。

相談支援事業(地域生活支援事業)

障害のある人、その保護者・家族介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行います。また、地域の関係機関と連携し、障害をもつ方の生活を支えていきます。

主な年間行事 event of one year

4月

- 花見
- 健康診断
- 保護者連絡会
- 施設親善球技大会



障がい者スポーツ大会

5月

- ふれあい旅行
- 母の日
- 障害者スポーツ大会

6月

- 父の日
- Boon Boon Festa



和太鼓演奏

7月

- 七夕

8月

- 夏のお楽しみ大会



稲作体験

9月

- ふれあい講演会
- 十五夜
- 中学生との交流会

10月

- 学園大運動会
- 地域運動会参加



大運動会

11月

- 学園秋まつり
- 美山窯元祭り参加
- 仲よしスポーツ大会
- 友愛駅伝大会
- 小学生との交流会

12月

- 冬のお楽しみ会
- 餅つき



餅つき

1月

- 新成人を祝う会
- 風揚げ大会
- 保育園交流会

2月

- ふれあい講演会
- 節分



各種スポーツ大会への参加

3月

- ひなまつり
- 保育園交流会

月例行事 event of one month

●誕生会 ●自治会 ●防災訓練 ●美化活動 ●調理実習 ●アニマルセラピー
●教養・体育活動 ●全体活動 ●ボランティアによる買い物支援 ●八千代会(駅前清掃) ●職場実習



全体活動(動物園)



防災訓練



調理実習



音楽活動



言語聴覚士によるリハビリ



理学療法士によるリハビリ



マルヤガーデンズ出店



職場実習

【わたしたちの一日】

居住系

日中系

6:30

起床・洗面

7:30

朝食

8:30

朝の掃除

8:50

通所者登園

9:00

朝の会
健康チェック

9:30

活動開始

10:30

休憩

11:40

活動終了



12:00

昼食・休憩

13:30

活動開始

14:45

活動終了

15:00

健康チェック

16:00

通所者降園
入所者入浴

17:00

くつろぎの時間

18:00

夕食

19:00

はみがき

21:00

就寝・消灯



1 生活支援

基本的な生活習慣の確立や健康管理、余暇活動の充実などをはかります。また、文化・教養的な活動も高め、潤いに満ち明るく希望を持った生活を送れるよう支援を行っています。



【健康管理】毎日のバイタルチェックと健康状態に応じて通院、リハビリ、ヨガなどを行っています。嘱託医による健康診断を年2回と必要に応じて随時診察を実施。



【食事】食事前に誤嚥予防体操を実施、食材にこだわり栄養バランスはもとより目でも楽しめる食事を提供しています。ソフト食の導入で咀嚼の弱い方にも喜んでいただいています。



【調理実習】自分で食事を作り、自立に必要な調理法を学ぶ。また、調理することの大変さ、楽しさ、感謝の気持ちを養っています。



【教養活動】月2回実施。自立支援を念頭に置き、利用者が自治会で「やってみたいこと」を提案しあい活動を実施。KKB硬筆コンクールに出品するなど、さまざまな活動を提供しています。



しっかり磨いて、きれいな歯！



【創作活動】利用者の自発性、自主性を尊重し、作品作りの喜びと楽しみを実感して、積極的に活動に参加出来るように、利用者一人ひとりの状況に合わせた多様なプログラムを用意しています。



【美化活動】毎月一回園舎内外の清掃や花壇整備などを実施、エアコンのフィルター洗浄や窓拭きなど隅々まで掃除をしています。



【体育活動】月2回実施。体力づくりや気分転換など念頭におき、利用者が自治会で「やってみたいこと」を提案しあい活動を実施。



【作業作品】各活動班での生産物（新鮮野菜、オリーブ卵、有精卵）や作品等を販売しております。

2 作業活動

一人ひとりの障害の特質を的確に把握し、個人の能力と適性に合った作業指導を行います。作業指導を通じ、成就感を味わい意欲的に取り組む姿勢、自立的生活を育てていきます。また、「自然な本物」を作ることを目指し、利用者が作ったものは随時販売もしています。

にじいろ班



体力増進・維持、情緒の安定を目的とした活動を中心に、1人1人の個性に応じて、生け花やドライブ、ヨガやミュージックケア等、様々な活動を楽しんでいます。

クラフト班



木の香りや木目の美しさを生かした手作り感あふれる作品作りを行っています。

養鶏班



鶏への給餌と採卵を行うことを主な活動としています。自然に恵まれた環境での飼育、新鮮な野菜やおからなど、バランスの良い飼料で健康な鶏を育てています。

農園芸班



花苗・野菜作りを中心に、土作り、耕うん、種蒔き、畝づくり、水かけというその過程の中で野菜を育て収穫し、愛情いっぱいの野菜を育てています。

縫製班



手作り感あふれる作品作りを主眼に置き、主に刺し子を取り入れた作品作りに取り組んでいます。

キッチン班



お客様の「美味しい」のために、クッキーやパウンドケーキ等のお菓子作りを行っています。特に種類豊富なクッキーは大好評。新しい作業場で生き生きと活動を行っています。

チームしんせい



今後、就労が望めるのではないかと利用者とともに、さまざまな活動を通して活動しています。



ふれあい旅行



学園秋まつり



舟は打ち体験



Boom Boom Festa



新成人を祝う会



学園大運動会



和太鼓練習



凧あげ



田植え



保育園交流会



地域の料理教室



夏のお楽しみ会



和太鼓



施設親善球技大会



ふれあい講演会



生涯学習講座「ちぎり絵」



ガラスアート(生涯学習講座)



花見



アニマルセラピー

アートギャラリーのびのび空間「めい」

利用者の個性あふれる作品をご覧いただける「ギャラリー」としてオープン!地域の方々と「ふれあいの場」、利用者の「活動拠点」をめざします。学園オリジナルの木工・縫製作品、新鮮野菜、自慢の有精卵の販売ほか利用者みなさんの楽しい毎日が地域みなさんに伝わるような“ほっ”とできるお店です。お気軽にお立ち寄り下さい。



ギャラリー「めい」



「めい」でのイベント

あそびにきてね♪
まってま〜す!!



施設開放のごあんない

施設開放の目的

施設を広く開放し、地域とのふれあいを大切にしながら地域福祉発展の拠点となることを目指します。

開放可能な施設・設備

- (1)学園ホール(舞台・音響含)..... 131.4平方メートル
- (2)学園グラウンド(テント・机・いす・舞台含)..... 600平方メートル
- (3)会議室..... 30.6平方メートル
- (4)ふるさとの森プレイルーム..... 70.02平方メートル
- (5)ふるさとの森プレイルーム2..... 25.65平方メートル
- (6)ふるさとの森厨房(スチームオープン・コンロ等)・・ 18.90平方メートル

使用可能な日時

- 【学園ホール】 9:00~11:30
- 【学園グラウンド】 9:00~17:00
- 【会議室】 9:00~21:30

※学園利用者と一緒には使用する場合は、時間は問いません。

使用許可及び申込方法

- (1)施設長の許可を得てください。
 - (2)書面にて申請してください。
 - (3)電話での予約も可能です。
- (当日書面にて申請してください)

学園園歌

夢にむかって

作詞:米永 あき / 作曲:はるた 昇

東にはるか 桜島
朝の光に 誘われて
明るい(明るい) 声が(声が)
こだまする
今日の幸福 呼ぶように

緑の風が さわやかに
みんなの ほほをなでていく
手を取り合って 手を取り合って
活き活きと
今日の幸福 きづこうよ

夕日を受けて 映える海
夜露が 小枝を濡らすとき
みんな(みんな) 仲良く(仲良く)
ほほえんで
明日の幸福 夢見よう
明日の幸福 夢見よう

お問い合わせ

社会福祉法人 信成会

障害者支援施設 ふるさと学園

〒899-2201

鹿児島県日置市東市来町湯田7107番地8

TEL.099-274-2061 FAX.099-274-2090

HP <http://furusato-gakuen.w.kobira.co.jp/>

※表紙「東シナ海の夕陽」
撮影:永吉 圭介様
題字:池田 聡様(利用者)

